



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 ニッタ株式会社  
 コード番号 5186 URL <https://www.nitta.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理担当  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 石切山靖順  
 (氏名) 木下一成  
 TEL 06-6563-1211

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	63,115	5.7	2,769	43.4	5,839	39.8	4,827	36.5
2019年3月期第3四半期	66,948	21.9	4,896	18.9	9,706	6.9	7,607	7.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,812百万円 (38.6%) 2019年3月期第3四半期 6,210百万円 (30.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	165.42	
2019年3月期第3四半期	261.40	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	130,459	105,252	80.2
2019年3月期	134,047	106,033	77.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 104,601百万円 2019年3月期 104,167百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		33.00		35.00	68.00
2020年3月期		35.00			
2020年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	4.7	3,500	38.2	7,800	32.0	6,350	29.2	217.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	30,272,503 株	2019年3月期	30,272,503 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,167,955 株	2019年3月期	1,100,952 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	29,183,975 株	2019年3月期3Q	29,144,670 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中間貿易摩擦の長期化による中国経済の減速など、先行きが見通せない状況が続きました。また、国内経済は、外需の低迷や国内の設備投資に対する慎重姿勢などから、景気の減速感が増しました。

当社グループの主要需要業界におきましては、物流業界向けの需要は堅調に推移しましたが、半導体業界向けや工作機械業界向け等は、引き続き低調でした。

このような環境下、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、631億1千5百万円と前年同期比38億3千3百万円減(5.7%減)となりました。損益面では、原材料価格の上昇や先行投資による人件費及び減価償却費が増加したことにより、営業利益は27億6千9百万円と、前年同期比21億2千7百万円減(43.4%減)となりました。

また、経常利益については、持分法適用会社の需要業界の業況が低調であったことにより持分法投資利益が減少し、58億3千9百万円と前年同期比38億6千6百万円減(39.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億2千7百万円と、前年同期比27億8千万円減(36.5%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較し35億8千7百万円減少し、1,304億5千9百万円となりました。流動資産は、売上減に伴い受取手形及び売掛金や電子記録債権が減少、また退職給付信託に拠出したことにより現金及び預金が減少し、前連結会計年度末と比較し、39億4千1百万円減少の671億9千万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末と比較し、3億5千4百万円増加し、632億6千9百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し28億6百万円減少し、252億7百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債の減少によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較し7億8千1百万円減少し、1,052億5千2百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金は増加しましたが、為替換算調整勘定の減少及び韓国ニッタムアの完全子会社化に伴う資本剰余金及び非支配株主持分が減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表値(2019年10月29日公表)から修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,222	24,123
受取手形及び売掛金	22,512	20,764
電子記録債権	7,150	6,896
有価証券	2,000	3,000
たな卸資産	9,428	9,614
その他	1,845	2,814
貸倒引当金	△28	△23
流動資産合計	71,132	67,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,686	12,720
機械装置及び運搬具（純額）	6,271	5,792
工具、器具及び備品（純額）	901	1,017
土地	2,996	2,983
建設仮勘定	622	808
その他（純額）	144	1,284
有形固定資産合計	23,623	24,605
無形固定資産	1,318	1,424
投資その他の資産		
投資有価証券	35,990	35,626
長期貸付金	24	22
退職給付に係る資産	407	568
繰延税金資産	277	271
その他	1,296	755
貸倒引当金	△24	△5
投資その他の資産合計	37,972	37,239
固定資産合計	62,914	63,269
資産合計	134,047	130,459
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,452	11,377
電子記録債務	3,257	2,861
短期借入金	264	279
未払法人税等	689	262
賞与引当金	975	829
その他	3,792	3,928
流動負債合計	21,431	19,539
固定負債		
長期借入金	104	-
繰延税金負債	1,145	1,457
退職給付に係る負債	4,204	2,235
その他	1,127	1,974
固定負債合計	6,582	5,667
負債合計	28,013	25,207

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,060	8,060
資本剰余金	7,873	6,881
利益剰余金	88,190	90,969
自己株式	△1,727	△2,007
株主資本合計	102,397	103,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,719	3,155
為替換算調整勘定	△1,058	△2,538
退職給付に係る調整累計額	108	79
その他の包括利益累計額合計	1,770	696
非支配株主持分	1,865	650
純資産合計	106,033	105,252
負債純資産合計	134,047	130,459

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	66,948	63,115
売上原価	49,520	47,657
売上総利益	17,427	15,457
販売費及び一般管理費	12,531	12,688
営業利益	4,896	2,769
営業外収益		
受取利息	53	72
受取配当金	167	175
業務受託料	179	135
持分法による投資利益	4,703	3,035
その他	100	115
営業外収益合計	5,203	3,533
営業外費用		
支払利息	21	39
業務受託費用	171	122
為替差損	144	258
その他	57	42
営業外費用合計	394	462
経常利益	9,706	5,839
特別利益		
固定資産売却益	3	0
受取保険金	12	-
特別利益合計	16	0
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	12	2
造林圧縮損	11	-
その他	1	0
特別損失合計	25	4
税金等調整前四半期純利益	9,697	5,836
法人税、住民税及び事業税	1,438	785
法人税等調整額	438	140
法人税等合計	1,876	925
四半期純利益	7,820	4,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	213	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,607	4,827

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	7,820	4,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△726	431
為替換算調整勘定	△410	△666
退職給付に係る調整額	30	△28
持分法適用会社に対する持分相当額	△504	△834
その他の包括利益合計	△1,610	△1,098
四半期包括利益	6,210	3,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,044	3,754
非支配株主に係る四半期包括利益	166	58



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社である韓国ニッタムア一株式会社は、第1四半期連結累計期間において、当社以外の株主から自己株式を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が1,022百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が6,881百万円となっております。

また、当社は、2019年11月1日開催の取締役会決議に基づき、自己株式133,600株の取得を行いました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が428百万円増加しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。

当該会計基準の適用については、経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他(純額)」が1,103百万円増加し、流動負債の「その他」が208百万円及び固定負債の「その他」が906百万円増加しております。当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。